

令和8年9月30日

報道関係各位

佐倉市 企画政策部 広報課

「被爆ピアノ平和コンサートin佐倉 -平和への祈りを音にのせて-」の開催について

唯一の戦争被爆国である日本。コンサートで使用するピアノは、1945年に広島で原爆の被害を受けた「被爆ピアノ」です。

被爆ピアノの音色を通して、平和の尊さや命の大切さについて考えるためのコンサートを行います。

日時等

- (1) 日時 令和8年10月11日(日) 13時30分開演(12時30分開場)
- (2) 会場 佐倉ハーモニーホール(佐倉市王子台1丁目16)
報道受付 12時30分～
- (3) 主催 佐倉市

主な講演内容

・トークセッション

南壽あさ子(佐倉市出身シンガーソングライター) × 矢川光則(調律師)

・南壽あさ子 被爆ピアノコンサート

スペシャルゲストとして鈴木茂(ギタリスト)をお招きします。



詳細はHPをご覧ください <https://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/kohoka/17/hibakupiano/index.html>

※取材を希望される場合は、お手数ですが10月8日(木)までに下記問い合わせ先へご一報ください。

個別取材(囲み)は対応できません。

関連イベント

- (1) 長崎原爆・平和展 -Peace from Sakura-
長崎市所蔵の被爆物品や被爆当時の写真を通して、原爆被害の実相と平和の大切さを伝えます。
 - ・10月6日(火)～15日(木) 午前9時～午後5時 ※12日(月・祝)は休館。最終日は正午まで
 - ・臼井公民館2階 集会室(佐倉市王子台1丁目16)
- (2) 映画「おかあさんの被爆ピアノ」上映会
被爆ピアノの音色を全国へ届ける調律師と出会った女子大学生が、被爆ピアノに秘められた家族の歴史や広島のを記憶をたどりながら、自らのルーツと平和への尊さを見つめなおしていく作品です。
 - ・10月17日(土) 午前2時～(午後1時30分開場)
 - ・佐倉市立美術館 4階ホール(佐倉市新町210)

■問い合わせ先(申し込み先) 佐倉市 広報課(齋藤・湖島)

TEL 043-484-6206 E-mail: media@city.sakura.lg.jp

この情報提供は、各社にファクス送信しました。[送付枚数 3 枚(本票含む)]

【送信元】佐倉市役所 企画政策部 広報課 TEL: 043-484-6101/FAX: 043-486-8720

被爆ピアノ — 平和への祈りを音にのせて —

平和コンサート in 佐倉



唯一の戦争被爆国である日本。今回のコンサートで使用するピアノは、広島で原爆の被害を受けた「被爆ピアノ」です。被爆ピアノが奏でる音は、皆さんにはどんな音色に聞こえるでしょうか？佐倉市出身のシンガーソングライター・南壽あさ子さんが奏でる平和への祈りを聞きに、ぜひご来場ください。また、南壽さんの演奏中に、日本ロック界の第一線で長きに渡り活躍を続けているギタリスト・鈴木茂さんをスペシャルゲストとしてお招きし、数曲ご披露いただきます！

令和8年 **10月11日** 日
13:30 開演 (12:30 開場)

[会場] 佐倉ハーモニーホール 佐倉市王子台1丁目16

入場無料

要申込み

申込みはこちらから！

| 申込み期限 | 9月28日(月)

※先着順 <https://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/kohoka/17/hibakupiano/>



被爆ピアノを題材にした映画
「おかあさんの被爆ピアノ」無料上映会開催

【主演】佐野史郎／武藤十夢 【監督・脚本】五藤利弘

コンサートで使用する「被爆ピアノ」を題材にした映画「おかあさんの被爆ピアノ」の無料上映会を実施します。日時・場所などの詳細は、上記の佐倉市ホームページをご覧ください。

原爆を生き残った被爆ピアノの音色を全国へ届ける調律師と出会った女子大学生が、被爆ピアノに秘められた家族の歴史や広島のを記憶をたどりながら、自らのルーツと平和の尊さを見つめ直していく感動作です。



©2020映画「おかあさんの被爆ピアノ」制作委員会

被爆ピアノが、81年前の出来事を私たちに語りかける

被爆ピアノとは



昭和20年8月6日午前8時15分、広島の上空580mで炸裂した原子爆弾、通称「リトルボーイ」。今回のコンサートで使用するピアノは、その爆風と熱線があらゆるものを破壊する中、被害を受けて傷だらけになりながらも焼け落ちずに残った「被爆ピアノ」です。その優しい音色は、聞くひとに平和の尊さと命の大切さを静かに語りかけます。

調律師

矢川 光則



ピアノを修復して贈る活動をする中で、被爆ピアノと出会って以来、広島平和記念公園を始め日本全国で演奏会を行っている矢川さん。これまで、海外を含む3500回を超える演奏活動をし、ノーベル平和賞コンサートでも使われました。令和3年には被爆ピアノ資料館を開き、平和学習の場を提供しているほか、令和7年にはJASRAC音楽文化賞を受賞しました。

シンガーソングライター

南壽 あさ子



平成元年、千葉県生まれ。平成26年のメジャーデビュー以降、CMでおなじみの「積水ハウスの歌」など、温かく澄んだ歌声で多くの人々を魅了し、これまでに全国47都道府県ツアーを2度敢行するなど、幅広く活躍しています。映画「おかあさんの被爆ピアノ」では、ピアノの持ち主だった井原千恵子役での出演のほか、主題歌「時の環」も手掛けました。

【スペシャルゲスト】

ギタリスト

鈴木 茂



昭和27年、東京都生まれ。昭和45年「はっぴいえんど」に加入。解散後、昭和50年に渡米し、名盤「BAND WAGON」を制作。帰国後もライブ活動を続け、アレンジャー、プロデューサーとして日本ロック創成期から現在まで数多くの名曲に携わり、現在もソロ活動を軸に、第一線で活動を続けています。

長崎原爆・平和展 — Peace from Sakura —

同時開催

日時

10月6日(火) 午前9時 → 15日(木) 正午

場所

臼井公民館2階 集会室 (佐倉市王子台1丁目16)

戦争や原爆の記憶が薄れていくなか、被爆の実相をより多くのかたに伝える使命を持って、広島・長崎はさまざまな活動をしています。今回、佐倉市・長崎市が原爆・平和展を共催します。実際に被爆した貴重な被災物品なども展示しますので、ぜひお越しください。